

<これまでの報告>

R512.20 14:30~16:00

歴史まちづくり課 担当：市野様

補助金制度の説明は受けました。

-----  
犬山市へのメール

To: 070700@city.inuyama.lg.jp

日付: 2023/12/27 10:06

件名: 犬山祭伝承助成金について

余坂町会長 水野善朗です。

犬山市歴史まちづくり課 市野様

12/20 貴重なお時間を面会に割いて頂き、ありがとうございました。

面会時にお願ひした

以下の2項目を要望をします。

開示に際し必要な書類がありましたらご教示ください。

(要望1)

令和4年度 犬山祭伝承助成金 令和4年度実績 5,117,773円

⇒各町内からの実績報告書(補助対象経費 5,487,949円)の開示。

(経費対象の共有のため)

(要望2)

犬山市文化資源等の保存及び伝承等助成金交付要綱

最終改正:令和3年1月13日要綱第3号

⇒最終改正までの新旧対照表の開示。

(対象経費の区分が6項目に限定された経緯)

~回答待ち

<経緯>

令和5年度 (一社) 犬山祭保存会理事会 第6回 議事録 11/23

<http://www.inuyama-matsuri.com/hokoku/R5giji6.pdf>

P.12 参照

・専務理事:市から出る45万の公金については、保存会でなく市から出ている公金なので、保存会ではなく市に掛け合っていたらいいとできない事である。保存会として市に掛け合うこともできない。飲食費に当てるのは論外である。

・会計:人件費と食費は出ないということで議論は何年もしてきた事である。総務委員会の助成金に関する約束の中で、飲食や、祭に関する人件費は出せないと書かれており、そういったお金として歴史まちづくり課からいただいている。そのため、ご町内として飲食や人件費について、歴史まちづくり課に相談していただき、資料もいただけるので、その上でご検討いただければと思う。

-----  
仰せのとおり市から出る45万の公金では、人件費と食費は出ないと言われて居、その意味も聞いています。

しかし、

実際のところ、祭を実行している町内では、会所場で子供に配る茶菓子や当日の弁当・水分補給、各部署への手当、祭終了時の山おろしなど、他にも神前のお神酒やお供えなど、打ち合わせ会議の珈琲も諸々支出があります。

これらがあって、これまで続いてきた祭の慣習を、「補助金が出ない」ことを理由に、止められない。

仕方ないので、費用全て、町内が背負っています。

このような実情を踏まえて、「犬山祭保存会」理事会に“なんとかならないか”と哀願している。

保存会の中で、それら必要経費を算段する手段を市への交渉も含め考えてゆきたいのだが、

事務局の回避姿勢に失望し、自ら犬山市役所に赴きました。

-----